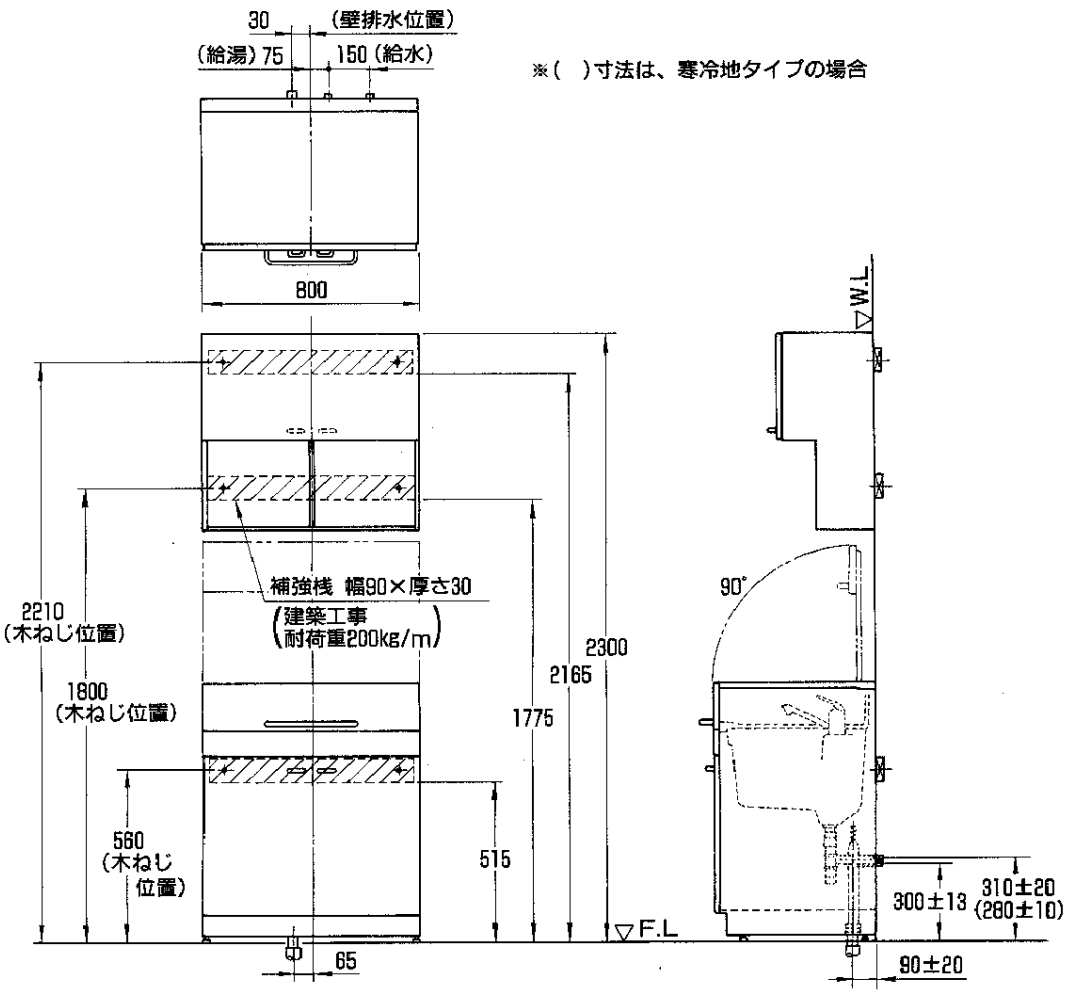
Jシリーズ洗濯流し組込みキャビネット・ウォールキャビネット取付説明書
LAJ800N・LWJ801N

☆工事寸法

※Pトラップは付属していませんので、必要な場合TH521-1を購入してください。



☆付属部品明細

●洗濯流し組込みキャビネット

	名　　称	数量
1	混合栓	1セット
2	止水栓	2セット
3	排水トラップ	1セット
4	防臭栓	1個
5	給水ふた	2個
6	排水ふた	1個
7	洗濯板	1個
8	内ふた	1セット
9	水切り網かご	1個
10	給・排水ふた用木ねじ(φ3×12)	7本
11	壁固定用木ねじ(φ4.5×50)	2本
12	連結用木ねじ(φ3.1×25)	2本
13	ご愛用のしおり	1冊

●ウォールキャビネット

	名　　称	数量
1	壁固定用木ねじ(φ4.5×50)	4本
2	連結用木ねじ(φ3.1×25)	2本
3	化粧キャップ	4個

☆設置上の注意

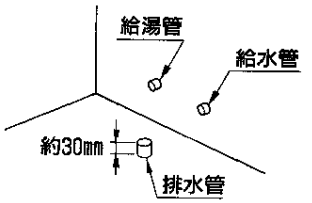
- 湿気の多い場所では、木部が膨潤するおそれがありますので、設置しないでください。特に浴室内には、設置しないでください。
- 直射日光にさらされる場合は必ずカーテンなどでさえぎってください。
- 壁側に窓枠や突起物がある場合、または壁の倒れなどにより天板が開かないことが予測される場合は、別売のエンドスペーサーLEJ9NKB(厚さ9㎜)をご使用ください。
- 洗濯流し組込みキャビネットにエンドスペーサーを使用する場合、必ずウォールキャビネットにも別売のエンドスペーサーLEJ9NKWをご使用ください。

(注)LEJ9NKB・LEJ9NKWを使用する場合、キャビネットを設置する前に取付けてください。

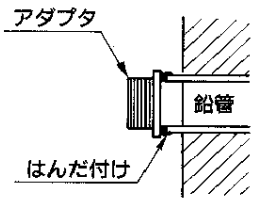
☆取付前の準備

- 給水・給湯管・排水管を所定の位置に取出してください。

Sトラップの場合
仕上げ面より約30㎜立上げてください。
(排水管はVU40・VU50又は、VP40・VP50をご使用ください。)



Pトラップの場合
あらかじめ別途購入された排水金具用アダプタをはんだ付けしてください。



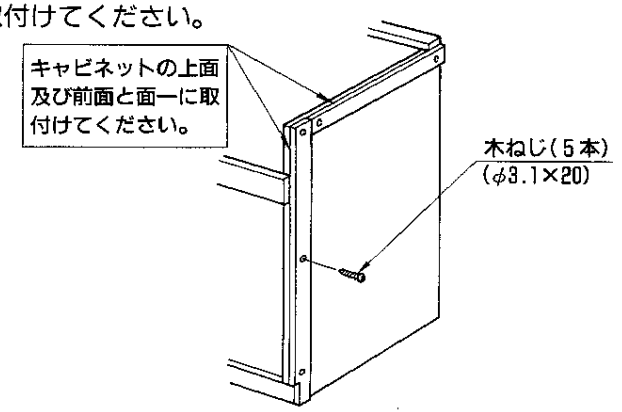
※排水管と仕上げ面の取出し穴にすきまがある場合は、メジシールでシールしてください。

- キャビネットの壁固定部分には、壁面に補強桟を入れてください。
- ウォールキャビネットは、洗面用具などが収納されるとかなりの重量になりますので、地震などの際に落ちることのないように壁固定ねじ取付位置には壁面に補強桟を入れてください。

☆エンドスペーサーの取付要領(別売品)

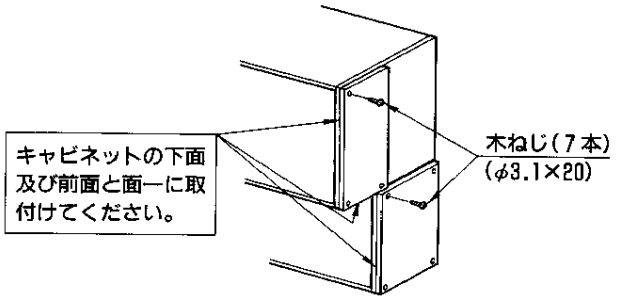
①エンドスペーサー(LEJ9NKB)の取付け

●エンドスペーサーは、設置前の準備として
キャビネットの側面にキャビネットの上面
及び前面と面一に取付けてください。



②エンドスペーサー(LEJ9NKW)の取付け

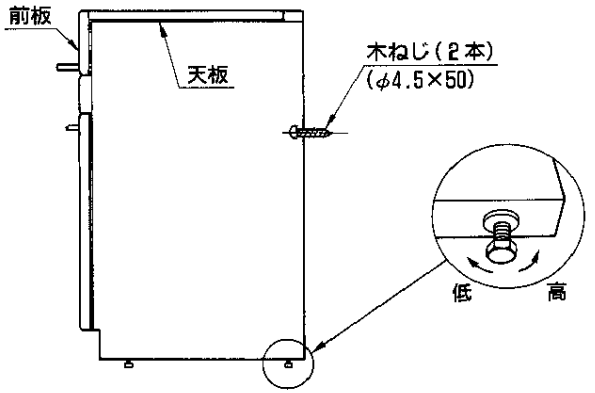
●エンドスペーサーは、設置前の準備として
キャビネットの側面にキャビネットの下面
及び前面と面一に取付けてください。



☆洗濯流し組込みキャビネットの取付要領

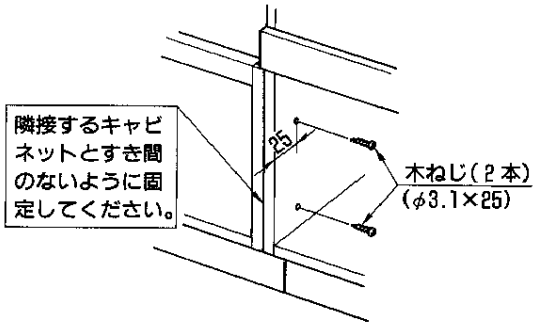
①キャビネットの取付け

●床が水平でない場合には、扉及び天板に段付きが出来るおそれがありますので、アジャスターで水平になるように調節してください。
●前板及び天板が所定の位置まで開くことを必ず確認してください。
●キャビネットの内側より壁固定用木ねじで壁に確実に固定してください。
※タイル・コンクリート壁の場合は、現物に合わせて木ねじ位置に下穴をあけ、木ねじ用プラグを打込んでおいてください。



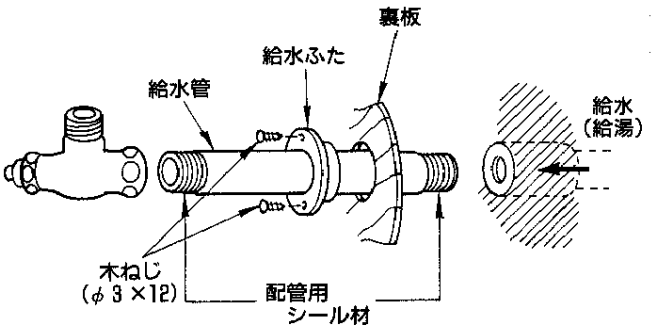
②キャビネットの連結

●キャビネットの内側から木ねじで隣接する
キャビネットと2カ所固定してください。



③止水栓の取付け

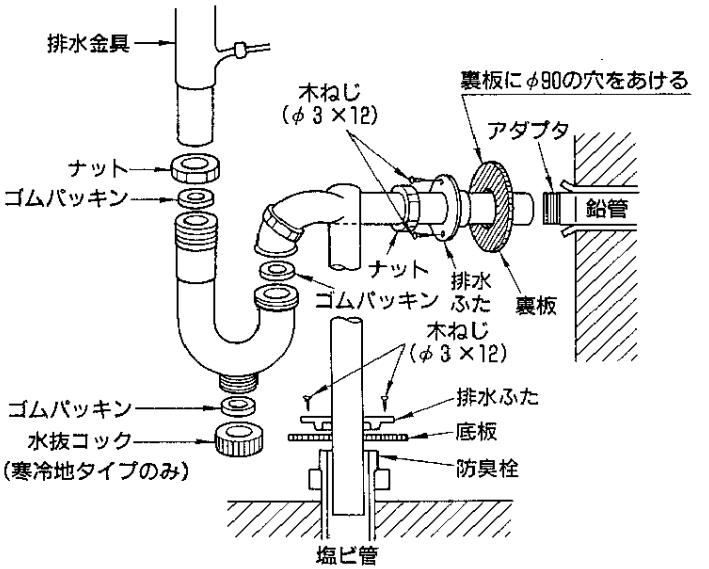
● 止水栓は工具で十分に締付けてください。



④水栓金具の取付け

● 水栓金具の取付けについては、水栓金具に同梱されている取付説明書をご参照ください。

⑤排水トラップの取付け



● Sトラップの場合は、排水管に付属の防臭栓をはめてトラップを差込んでください。

● 集合住宅、高層住宅の場合、排水管とトラップをアダプター(別売T1122(R1¼))で確実に接合してください。

● 寒冷地タイプの場合、トラップを排水金具に差込む際、水抜コックが底板に当たる場合は、排水金具をカット(最大20mm)してください。

☆寒冷地タイプの水抜方法

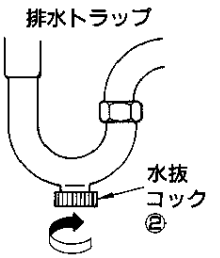
● 寒冷地タイプの場合は器具内の水を抜くため、水抜コックを設けております。凍結のおそれのある時期に施工された場合は、別途設備された水抜栓の操作とあわせて次の要領で水抜きをしておいてください。また、お客様にも水抜方法をご指導ください。

〈水抜手順〉

①水栓金具の水抜き(水栓金具に同梱の取付説明書をご参照ください。)

②排水トラップの水抜コックを開いてください。

※水抜き後は、必ず水抜コックを強く締めてください。



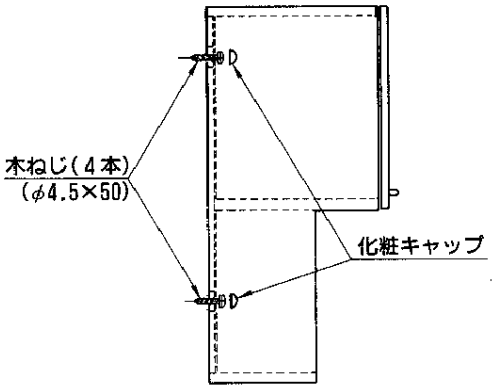
☆ウォールキャビネットの取付要領

①キャビネットの取付け

●キャビネットの内側より木ねじで壁に確実に固定してください。

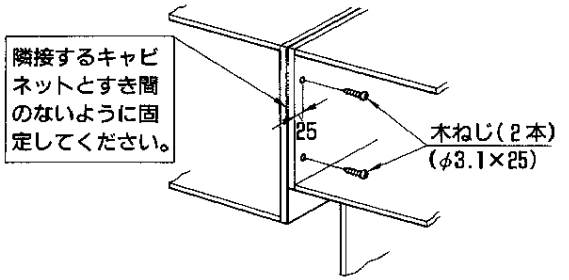
※壁がゆがんでいると、キャビネット本体がゆがんで取付きますので、スペーサー等を入れて垂直に固定してください。

※タイル・コンクリート壁の場合は、現物に合わせて木ねじ位置に下穴をあけ、木ねじ用プラグを打込んでおいてください。



②キャビネットの連結

●キャビネットの内側より木ねじで隣接するキャビネットと2ヵ所固定してください。

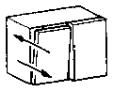


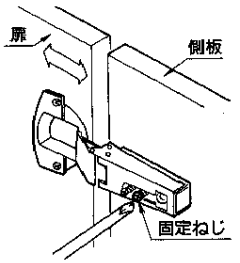
③扉の調整方法

扉の調整は次の要領で行ってください。

(1)扉の前後調整

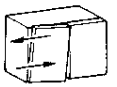
●固定ねじをゆるめて前後調整した後、締め直してください。

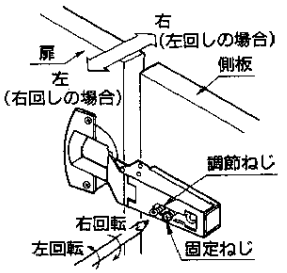




(2)扉の左右調整

●調整ねじを回して左右調整してください。





☆取付完了後の確認と清掃

●通水し、配管接続部に水漏れがないことを確認してください。

●製品が壁に完全に固定されているか確認してください。

●製品の清掃は中性洗剤をしみこませた布、またはスポンジでふき取ってから水ぶきしてください。
シンナー・ベンジンなどの使用は表面を変色・変質させますので、絶対に使用しないでください。

WY06593